

震災復興の願いを実現する政治②

6年 組 ()

※教科書 P50～54、資料集 P24、25を読んで答えましょう。

めあて：復旧・復興に向けて、国、市や市民はどのような取組を行ったのか調べよう。

復旧：被災地の公共性の高いもの（「道路」「鉄道」「病院」など）や、ライフライン（「水道」「ガス」「電気」など）を修復すること。

復興：被災地域の活力ある「再生」を目指した取り組み。

○復旧・復興に向けた国の支援

Q: 災害から復旧するためにはどのような支援が必要か考えて書きましょう。

- ・ がれきを撤去する人
- ・ 食料、生活用品
- ・ お金
- ・ 住まいの確保
- ・ 物を運んだり、どけたりする重機
- ・ 仕事の補償

Q: 国は、復旧・復興に向けたどのような取組をおこなったかまとめましょう。

- | 【復旧】 | 【復興】 |
|----------------|----------------------|
| ・ 「仮設住宅」を作る。 | ・ 「東日本大震災復興基本法」の成立。 |
| ・ 「ライフライン」の復旧。 | ・ 「復興庁」という新しい役所を設ける。 |
| ・ 大量の「がれき」の撤去。 | ・ 特別な「予算」を立てる。 |

【復旧・復興にかかわる予算】（2012～2019年度の合計）

- | | | |
|----------------------|----------|----|
| ・ 町の復旧・復興にかかわる予算・・・「 | 約8兆8200億 | 」円 |
| ・ 被災者の支援にかかわる予算・・・「 | 約8800億 | 」円 |
| ・ 産業の再生にかかわる予算・・・「 | 約1兆3100億 | 」円 |

⇒こうした予算には、「国民」や「企業」から集めた、「税金」が使われる。

【税金の役割や働きについて考えて、自分の考えを書きましょう。】

- ・ 集められた税金が、復旧・復興に役立っている。
- ・ 国民の生活がよりよくなるために税金は使われている。

税金の役割ってなんだろう？
税金の使われ方って大事なんだね。

なお、2013年1月から2037年12月31日まで、復興に役立てるための特別な税金である「復興特別税」を国民や企業は国に納めることになっている。

○復興を願う市や市民の取り組み（教科書 P52～54）

Q: 気仙沼市は復興に向けてどのような取組を行ったのかまとめましょう。P52

新しい気仙沼を作るために「気仙沼市震災復興計画」を作った。

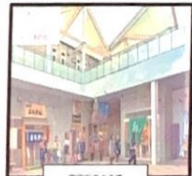
合い言葉「海と生きる」

↓この計画をもとに・・・

- ・ 住宅、道路、橋の整備
- ・ 新しい魚市場の建設
- ・ 市民の要望を具体的に実現
- ・ 水産業の特色を生かしたまちづくり

Q: 気仙沼市の努力により、震災後数年でどのようなことが行われるようになってかまとめましょう。P53

- ・ 商店街のオープン
- ・ BRTの運行開始
- ・ 「海の市」全館再開
- ・ 生鮮かつおの水揚げ再開



Q: 復興を進める被災地で現在課題となっているのはどんなことでしょうか。また、これからのまちづくりに必要なことは何か自分の考えを書きましょう。P54

【課題】

- ・ 人口の減少
- ・ 水産業の復活
- ・ 住民の新しい住まいの確保
- ・ 観光客の増加

【これからのまちづくり】

- ・ 災害に強いまちに
- ・ 水産資源を生かした商品の開発
- ・ 観光メニューの開発
- ・ 移住してくる人への情報提供

●まとめ

国：必要な「法律」を急いで制定したり、特別な「予算」を立てたりして、被災地の支援を行っている。

市：「震災復興計画」を作成し、計画に基づいて復興に向けた取り組みをしている。また、市民も国や県、市の支援を受けながら、協力して新しい「まちづくり」を行っている。

●振り返り：学習を振り返り、分かったことや疑問に思ったこと、考えたことをまとめよう。